



産業建設委員会

委員長 福 積 章 男

◆修学旅行商品開発・普及事業について

問 旅行内容及び受け入れについて

答 修学旅行生に滞在先の松山から大洲へ来ていただき、昼うかい、いもたき、カヌーの体験学習コースで修学旅行生を受け入れる。来年度以降はこの体験学習コースの充実により増加するものと期待しており、夏の修学旅行をお勧めしていく。



体験型修学旅行で観光PR (国体PRカヌー教室)

◆木造住宅耐震改修事業について

説明 耐震診断を受けた既存の木造住宅で、構造強度が基準を下回る場合に、工事に要した改修費用の一部を補助するものである。

問 見込数及び工事費について

答 今年度分として11月から受け付けを開始する計画で、当面5棟程度を予定している。一般的に耐震改修工事は150万円から200万円程度かかり、そのうち上限84万円で工事費の3分の2を補助し、残りが自己負担額となる。



出石寺から見下ろす雲海

議会 日誌

〈7月〉

- 1日・国道197号(大洲・八幡浜・西宇和間)地域高規格道路建設促進期成同盟会定期総会(八幡浜市)
- 5日・国道378号整備促進協議会定期総会(伊予市)
- 26日・愛媛県市議会議員研修会(松山市)
- 28日・道路関係期成同盟会等による知事要望(松山市)

〈8月〉

- 3日・愛媛県四国縦貫・横断自動車道建設促進協議会西日本高速道路株式会社四国支社要望(高松市)
- ”・国道197号・378号・441号道路整備関係四国地方整備局要望(高松市)
- ”・愛媛県四国縦貫・横断自動車道建設促進協議会四国地方整備局要望(高松市)
- 4日・南国市議会行政視察 来市
- 5日・議会運営委員会
- ”・厚生文教委員会
- 24日・静岡市議会行政視察 来市
- 25日・八幡浜・大洲地区広域市町村圏組合議会 定例会
- 30日・議会運営委員会
- 6~21日・第4回定例会

編集後記

おやしギャグに自虐ネタ。今にも冷ややかな視線を感じるころだが、なでしこジャパンの佐々木監督の場合は選手のコンディションを高めるためにあえて使う。笑いからリラックス、そして集中力が高まるという。今年も数々の名言・流行語が報じられたが、iPhoneを持っていなくても故ステイプ・シヨブズ氏の名言はひととき記憶に残る。Stay hungry, Stay foolish (訳・貪欲であれ、愚直であれ：など)困難に立ち向かった人たちのユーモアが光った。



河辺ふれあいフェスタ